

電波タイムズ

The Dempa Times

SAQQ2 JAPAN PROJECT 公表

省務 訪日外国人のICT 利用環境整備に向けた アクシヨンプラン

総務省は、訪日外国人がわが国の世界最高水準のICTを「サクサク」利用できるよう、選べて「Selectable」、使いやすく「Accessible」、高い品質が「Quality」、ICT利用環境を実現することを目指した「SAQQ2(サクサク) JAPAN Project」の公表を取りまとめ発表した。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据え、訪日外国人2000万人の高みを目指している中、ICTにより訪日外国人による日本の多様な魅力への出会いや日本滞在の感動体験をサポートし、さらなる訪日外国人の増加に結びつけるため、総務省では、4月に上川陽子総務副大臣の下

にプロジェクトチームを設置し、無料WiFiに代表される訪日外国人のICT利用環境整備に向けた取り組みについて検討してきた。

そして、アクシヨンプランは、12日に副大臣会議において上川総務副大臣から発表された。

アクシヨンプランでは、訪日外国人のICT利用環境整備として①無料WiFiの整備促進と利用円滑化②国内発行SIMへの差し替え等によるスマートフォン・携帯電話利用の円滑化③国際ローミング料金の低廉化④「言葉の壁」をなくす「グローバルコミュニケーション計画」の推進について、必要な取り組み事項を実施時期とともに記載している。

①では関係省庁、事業者、エリアオーナー等から成る協議会の創設による訪日外国人の動線上の利用が見込まれる地点での整備促進の開始、一元化に向けた方策の検討③利用可能施設把握の容易化、訪日前登録の周知といった海外向け周知・広報の推進の実施【平成26年夏を目途に協議会設立、以後順次実施】及び訪日外国人が必要とする観光情報等のオープンデータ化やクラウド化を進め、それを無料WiFi等により得られるようにするための環境整備及びアプリケーション開発の促進【平成26年度中に実施】「災害用統一SSIDを利用した災害時における有料WiFiの無料開放の促進【速やかに着手】」など取り組み事項に掲げた。

具体的には、基本的な考え方は「ICTは、訪日外国人と、日本の魅力との架け橋。」で、「訪日外国人に対して先進的なICT利用環境を整備することで、日本の多様な魅力への出会い、日本滞在の感動体験をサポート。訪日外国人の更なる増加と我が国の新たな発展に寄与。」とした。

その際、次の点を念頭に置いて取り組むことが重要とした。▽「おもてなし」は、渡航前から始まっている。…渡航前の期待感が高まっている時からアプローチすることが重要。▽訪日外国人の一人ひとりのニーズに合った、いわば「オーダーメイド」的なICT利用環境を実現する。…訪日外国人の母国でのICT利用のバックグラウンドは多様。多様な個々のユーザーの視点で、自らのニーズに最も合ったものを選択できることが満足度を高める。▽使ったことがない人も使ったことがない人も、全員が世界最高水準のICT利用環境にふれるようにする。…既に使ったことがある人にはより快適な質の高い利用環境を提供し、使ったことが無い人

にはわが国の先進的なICTに触れてもらう。目指すは、訪日外国人が「選べて」「使いやすく」「日本の魅力が伝わる高品質な」ICT利用環境の実現であって、選べる多層的なICT利用環境の実現、使いやすいICT利用環境の実現、日本の魅力が伝わる高品質なICT利用環境の実現を目指し、こうしたICT利用環境の提供を、訪日外国人への豊かな「おもてなし」にとどめることなく、我が国ICTのシヨケースとして将来的な海外展開と貢献にも繋げる一考だ。2020年以降の新たな展開・発展も念頭に置いて取り組みを推進する。総務省は、今後、関係省庁、機

関、団体、事業者等と幅広く連携し、アクシヨンプランに記載された取り組みをスピード感を持って推進していく方針。